

富江まちづくりだより 2019 第1号



富江まちづくり協議会について

富江まちづくり協議会は、住民が相互に連携し「地域の絆」の強化を図り、地域における身近な課題を自主的に解決しながら、住民一体となってまちづくりを行うことを目的として、平成26年11月13日に発足しました。現在、加入団体は25団体あり、3部会に分かれそれぞれが目的達成のための活動を行っています。

地区未来会議開催

～安心して暮らしていける地域づくり～（全4回）が開催されました。

地区未来会議とは？

まちづくり協議会が中心となり、地域住民や各種団体を交え、富江の未来について、みんなで考える意見交換会です。

富江のいいところや、悪いところ、解決策について話し合いを行い、行政と連携しながら富江の未来について問題の解決や地域づくりについて住民自ら考えるきっかけづくりをするための会議です。

今回はその様子について紹介していきます。

第1回 未来会議

◎日時：2月21日 18時半

～

◎場所：富江公民館

◎目的：未来会議の進め方、意見交換

◎参加者 55名



ワークショップ開始！！

まずは、班ごとに担当区域をあらかじめ設定しておき、知っている範囲で、その区域の「いいところ」「わるいところ」「改善策（アイデア）」を出し、付箋に書き出して白地図に貼っていきます。



情報を共有します！！各班で話しあった内容について発表を行いました。



第2回 未来会議

◎日時：2月23日 12時半～

◎場所：富江公民館／町内各所

◎目的：まち歩きをして良い所・悪い所を発見...意見交換。マップ作成・発表・質疑応答

◎参加者 40名



田尾川付近の自然は絶景。



歴史ある陣屋石倉は貴重な史跡。



班ごとにまち歩きで発見したところや気づいたことを発表しました！！

9班にわかれ、地図を手に町を歩きました。

第3回 未来会議

◎日時：3月5日 19時～

◎場所：富江公民館

◎目的：まち歩きの様子を振り返り三分割シートを使用。

各班で方向性...基本理念について話し合い。

～こうなってほしい～

～ではどうすればいいか～

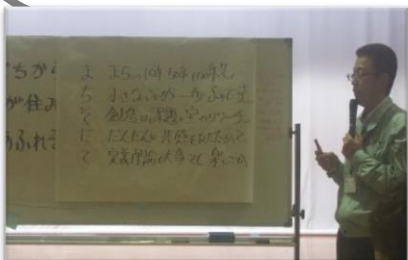
～このままではこうなるを考える。

◎参加者 45名

■富江のキャッチフレーズを各班発表し、人気投票で決定!!タイトルは(ともだちから家族へ(みんなが住みたくなる(えがおあふれる町づくり)になりました。



前回のまち歩きの中で感じたことや、近い将来、富江がどのようになり、どうなってほしいかを各班でまとめ発表しました。



第4回 未来会議

◎日時：3月19日 18時半～

◎場所：富江公民館

◎目的：希望的未来に近づくための「手法」を四章元にて整理

模造紙を四分割し「お金」軸と「時間」軸に整理する。

■企画書を作りました。

各班で整理された四章元から付箋を1枚選び、

企画書により必要事項を記入し

各班で優れた企画を選出し発表をしました。

これからのまちづくり協議会の取り組みについて

四章元の事業を、まち協でできるものは部会に諮り、

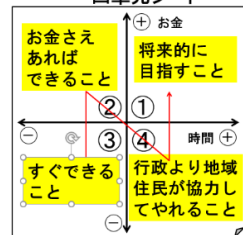
31年度から取り組む。

お金が必要なものは、行政とまち協が協議しながら進める。

次年度には「支所振興プロジェクト」を策定し事業化する。

未来会議参加者へも意見を聞く機会を作る。

四章元シート



あしがき

町内関係者だけでなく、「外からの眼」としての意見も多く取り入れてみたく、移住者への参加を呼び掛けたところ快く承諾していただきました。しかも協議の場だけでなく、懇親会へも多く参加していただいたのは感謝感激でした。

参加の呼びかけの最中も枠外として参加申し出がある等、地元をこよなく愛する声をいただき、有志として急きょメンバーに加わっていただきました。みなさんご参加本当にありがとうございました。

『まちづくりだより』は、富江町内の皆様に富江まちづくり協議会活動の情報を広くお伝えする広報紙です。

※まちづくり協議会では、随時企画書を受付しております。みなさまの思いをカタチにして活動しませんか？

発行：富江まちづくり協議会（富江まちづくり協議会事務局 五島市富江支所 地域振興班内）

電話：86-1161 FAX：86-0193（発行月：6月）